

第4回中心市街地活性化基本計画策定検討会資料等に対する意見

◆現状分析・課題設定等への意見

1. 民間事業の市街地再開発事業の地権者合意形成への支援が必要。
2. 市民総合交流施設運営について
 - ① 市民ニーズに対応できる利用者団体のネットワークによる運営体制が望ましい。
 - ② 行政は、市民リーダーの人材育成を図ることが必要。
 - ③ 施設利用は受益者負担が基本(使用内容による)。
3. 通行量調査について
 - ① 消費行動の活発な時期の土日平日で調査すべき。
 - ② 場所は活性化拠点を結ぶ導線内とし、調査場所を増やすべき。
4. 課題目標については、毎年5%ずつ増加させることとし、5年で125%でどうか。
5. マンション住民の意見を聞いたかどうか(アンケートの実施)。
6. まちなか循環バスは、地域公共交通会議と連携し、路線設定を検討いただきたい。
7. まちなか循環バスの運行と公共施設の集積は矛盾するように思える。

◆市事業への意見・期待

1. 草津川跡地整備の推進。推進体制を整え、事業スケジュールを開示してください。
2. 花と緑のガーデンストリート整備には、維持管理に多くの市民サポートが必要なることから、取り組みの前にネットワーク構築作業が必要。
3. 子育て世代への保育にかかる環境整備、行政支援を期待する。
4. 野村市営住宅跡地の活用について
 - ① 野村スポーツゾーンの一部として活用できないか。
 - ② 近接する墓地の駐車場として活用できないか。
5. 野村運動公園、市営住宅跡、三ツ池を一体に考えサッカースタジアムやバスケットスタジアムなどの整備を。
6. 活性化拠点を結ぶ、導線の歩行者通路の整備について
 - ① 歩いて楽しい道路整備を進めるべき。
 - ② 回遊性を高めるための案内表示。JR 地下道を東西の導線に生かす必要がある。
7. まちなかエリアに講演会、資料館等人を集める会館等の設置を。
8. 来草者誘導事業の企画・実施を協働で進めるべき。
9. 東口駅前広場の改良を進めるべき。
10. 大きくて見やすいバス乗車案内板の設置をすべき。
11. 西友跡地について
 - ① 民間事業者の活用も行い湖南・県全体の活性化に役立つ複合施設整備を期待する。
 - ② 収益を生む賃貸運用を行い、維持管理費の軽減を図ってほしい。

◆中心市街地活性化全般に対しての意見

1. 市のサービス業務の駅前設置を。
2. 各所に案内板や掲示板の設置、デジタルサイネージなどでの情報提供を。
3. 都市福利等の充実のためマンション建設への条件付けを。
4. マンション住民のまちなか利用の増進工夫を。
5. 南草津駅開業による南部地域の目覚ましい発展の実績があるので、草津駅周辺の中心市街地活性化事業においても地域の持続的発展につながることを期待する。

